

結文　之ヲ要スルニ本事業ハ水利ノ天惠ニ富メル本縣カ常願寺川水系ニ於テ其ノ水力ヲ統一シ低廉ナル電力ヲ發生シテ之ヲ産業發達ノ爲メニ利用シ而モ該縣營事業ヨリ生スル確實ナル利益ヲ縣白體ニ收メ之ヲ以テ本縣ノ死活問題タル治水ノ大目的ヲ達シ兼テ諸般ノ積極の事業ヲ營メントスルモノニシテ本縣永久ノ生存發達ノ爲メ最モ機宜ヲ得タル計畫ナリト信ス加之本計畫ノ發電力ハ縣内全部ノ發電能力ニ比スレハ僅ニ其ノ十分ノ一弱ニ過キサレヲ以テ民業ヲ壓迫スル等ノ嫌ナク會社經營ノ事業ト並進シテ之ヲ遂行シ得ルノ利益アリ曩ニ本縣ハ相當ノ確信ヲ以テ此ノ事業ノ計畫ヲ立テ臨時縣會ニ付議スルヤ慎重審議ノ結果大正九年二月二十一日滿場一致ノ贊襄ヲ得次テ監督官廳ニ對スル各般ノ手續ヲ爲シ六月ニ至リテ全ク政府ノ認許ヲ受ケ茲ニ本事業ノ確立ヲ見次テ電氣局ヲ新設シ之カ組織ヲ了シ今ヤ正ニ確乎不拔ノ決心ヲ以テ本事業ノ遂行ニ努メツ、アリ庶幾クハ天意人力相待テ所期ノ成果ヲ舉ケ以テ本來ノ大目的ヲ貫徹センコトヲ　(完)

信越電力株式會社發電工事

目　次

- 一　會社ノ沿革
- 二　發電地點
- 三　千曲川(信濃川)本線
- 四　補助發電
- 五　中津川第二線
- 六　中津川第一線
- 七　送電線

一　會社ノ沿革

本會社ハ大正八年五月十日創立シ同年十月三十日中津川水電株式會社ト合併セルモノニシテ電力及電燈ノ供給竝ニ電氣化學工業ヲ營ムヲ以テ目的トシ資本總額金三千二百萬圓(創立當時金三千萬圓)ナリトス

二　發電地點

本會社ニ於テ發電セントスルモノハ左記四地點ニシテ其理論馬力總計約三十四萬馬力發電機出力約二十萬さろわつとノ豫定ナリ而シテ千曲川本線發電地點ハ水量六千個以上トスル計畫ニシテ之ヲ假リニ六千個トスルニ理論馬力二十四萬六千馬力發電機出力十四萬三千さろわつとニ達ス

發電地點一覽表

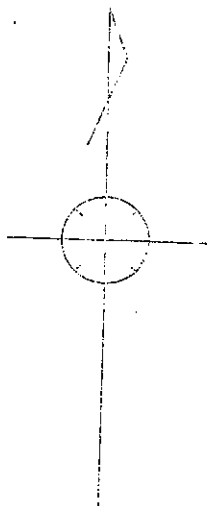
地點名	千曲川本線	補助發電	中津川第二	中津川第一
取入河川名	千曲川(信濃川)	信濃川支川	中津川	同
取入口位置	長野縣下水内郡 岡山村字藤澤	新潟縣中魚沼郡 蘆ヶ崎村大字芹ヶ崎	新潟縣中魚沼郡 秋成村字穴藤	長野縣下高井郡堀村 雜魚川合流點附近
發電所位置	新潟縣中魚沼郡 外丸村字鹿波新田	新潟縣中魚沼郡 蘆ヶ崎村大字芹ヶ崎	新潟縣中魚沼郡 蘆ヶ崎村大字芹ヶ崎	新潟縣中魚沼郡 秋成村字穴藤
水路總延長(間)	一一、六一六	三〇〇	三、九四四	八、〇〇〇
水量(每秒立方尺)	六、〇〇〇以上	五〇〇	五〇〇	四〇〇
有効落差(尺)	三六二	四〇	五六〇	一一、二一一
理論馬力數	二四六、四二三以上	二、一六九	三一、七六七	五四、九五七
發電機出力(きろわつと)	一四二、九〇〇以上	一、二五八	一八、四二五	三一、八七五

本地方ハ總テ降雪量(日最大五尺)多量ニシテ冬期十二月ヨリ三月ニ至ル間ハ積雪八尺以上ニ及ヒ平地部解雪四月半山
地部五月半ニシテ測量作業竝ニ工事施工始ント中止ノ止ムナキニ至ル(隧道工事ヲ除ク)發電工事ノ如ク竣功急速ナル
ヲ經濟トスルモノニ對シテハ支障甚大ニシテ冬期間ノ利用ハ工事期間ニ至大ノ關係ヲ有スル狀況ニアリ

三千曲川本線

大正八年九月測量ニ着手シ同年八月地形測量ヲ終リ直チニペーパ一、ろーけーしよんヲ爲シテ中心線ヲ定メ交點ノ經
緯距ヲ求メ同年九月以降ニ於テ交點及中心線ヲ現場ニ設定シ今之カ縱橫斷測量中ニ屬ス同年十一月測量ヲ終ヘ同十年
末實施設計ヲ完結シ工事期間二箇年半乃至三箇年トシテ竣功スル豫定ニシテ工法及施工方法ニ關シテハ調査研究中ニ屬

信越電力株式會社 發電地域一覽圖



(上本報附錄第七卷一號附圖)

四 補助發電

中津川第二線ニ於テ中津川筋落差ヲ利用シ盡シ能ハス地形上之カ發電所トシテ適當ナル位置ハ別紙圖面ノ如クニシテ水槽、鐵管路、及發電所地形ハ理想ニ近シ而シテ之カ發電所ヨリ下流ニ於テ中津川カ信濃川ニ合流スル迄ニ水路開渠延長三百間ニシテ有効落差四十尺ヲ得ラルノ地形ニアリ補助發電ハ之ヲ利用スル工事ニシテ中津川第二線工費用動力トシテ利用スル爲メ最初ニ着手スルコト、ナリ中津川水電株式會社ニ於テ大正八年六月起工シ合併ト同時ニ其儘之ヲ引繼キ大正九年十一月末竣功ノ豫定ナリ

五 中津川第二線

中津川水電株式會社合併後大正八年十一月補測ヲ爲シ大正九年一月實施設計ニ着手シ大正九年五月大体之ヲ了シ同月工事實施認可申請シ十一月五日認可ヲ受ケ目下施工準備中ニシテ工事期間一箇年半ノ豫定ナリ

六 中津川第一線

初メ中津川水電株式會社ニテ水利權ノ認可ヲ受ケタル計畫ハ適當ナリト云フ能ハサル爲メ現今之カ變更出願中ニ屬シ前記取入口其他ヲ變更出願中ニ係ルモノトス變更出願ニ對シ大正九年九月以降實測中ニシテ十年九月實測ヲ終リ十一年七月實施設計完結工事期間二箇年ノ豫定ナリ

七 送電線

本會社電力ハ大部分東京電燈株式會社ニ發電所渡ニ販賣スルモノニシテ送電線ハ東京電燈株式會社ニ於テ之ヲ建設シ發電所東京間送電線延長百三十哩餘ノ豫定ナリ (完)